

にしお市議会だより

西尾市のこんなことが決まりました

～あなたの気づきが明日のNISHIOをつくる～

2021
2月号

No.141

【編集・発行】
西尾市議会事務局
〒445-8501
愛知県西尾市寄住町下田22
TEL:0563-56-2111(代表)



「新しい生活様式」Web会議を開催しました。
新型コロナウイルス感染症の影響で、急速に普及しつつあるWeb会議。今後の様々な事態に備え、オンラインで広報委員会を開催しました。



表紙に掲載する写真を募集します



「にしお市議会だより」のリニューアルに伴い、市民の皆様により身近に感じていただくため、表紙に掲載する写真を募集します。テーマは「あなたが好きな西尾のこんなところ」です。撮影された方のお名前・作品タイトルなどを裏表紙で紹介させていただきます。応募にかかる詳細については、議会事務局(Tel65-2182)にお問い合わせください。次号は、あなたの写真が表紙を飾るかもしれません。ぜひご応募ください。

CONTENTS

議場紹介……………01
一般質問……………03
豆知識……………11

常任委員会行政視察報告…12
審議結果……………13
お知らせ……………15

にしお市議会だよりは
西尾市役所ホームページ
でも見ることができます。



なところ？



議長席から見た議場



傍聴席

傍聴者の席を 72 席設けています。傍聴していただく際には、受付簿に氏名と住所を記入していただきますが、会議中でも出入り自由ですので、どなたでもお気軽に傍聴できます。

また、車椅子の方専用の傍聴席を 4 席設けています。

記者席

新聞記者を始めとするマスコミ関係者専用の席です。

～今回の議場改修によりリニューアルした主な設備～

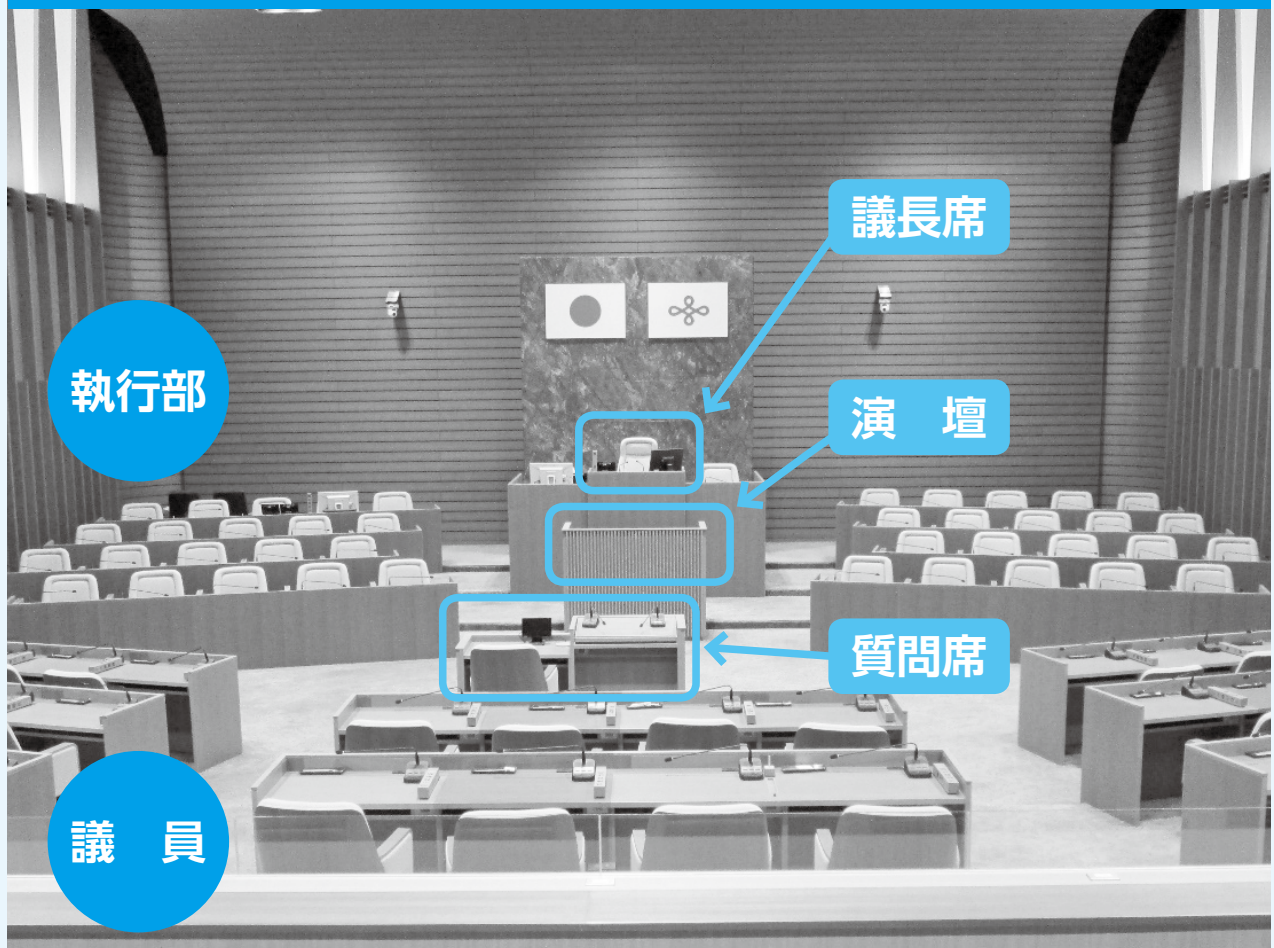
- ①クリアな音と映像を配信するため、音声と映像をデジタル化しました。
- ②傍聴音声を聞きやすくするため、スピーカーを増設しました。
- ③聴覚障害がある傍聴者のため、音声文字化システムを導入しました。
- ④議場外からでも議場内の様子を見れるようモニターを設置しました。
- ⑤傍聴者用のモニターを大型化しました。

議場ってどん

西尾市議会では、年に4回開催される定例会などの本会議を市役所6階にある「議場」で行います。では、あまり目にする機会のない議場をご紹介します。

また、平成20年の本庁舎建設当時から使用していた議場の設備を、昨年の10月から11月にかけて傍聴者に見やすく聞きとりやすいことに配慮した改修を行いました。リニューアルした議場を令和2年12月定例会から使用しています。

傍聴席から見た議場



※写真手前側の席に議員、奥側の席に執行部（市長など）が座ります。

議長席

議長が座り、会議の取り回しを行います。

演壇

主に議案の説明や議員が討論を行います。

質問席

議員が執行部に対し、一般質問や施政方針に対する質問を行います。

12月定例会

■ 12月定例会では、11月30日から12月18日まで19日間の会期で開催し、人事案件、条例の改正、補正予算など議案28件、議員提出議案2件、意見書1件、請願1件、陳情3件を審議しました。

一般質問



一般質問とは、議員が市民の代表として、市の行政全般に対し、現在の状況や将来の方針等を質問することで、政策の見直しや提言等を行います。

12月定例会では、12月1日、2日、3日の3日間にわたり、15人の議員が一般質問を行いました。

その質問と答弁の一部を要約して掲載します。

※新型コロナウイルス感染症対策として、議員及び執行部はマスクを着用して行っております。

ご意見が聞きたい！
市政を問う！

安全で災害に強いまちづくりを目指して

Q 西尾市国土強靱化地域計画を策定したが、策定に至る経緯はどのようなか。

A 国の基本計画の見直しに伴い、防災・減災を図るために市が進めているハード・ソフト両面の取り組みを適切に組み合わせる同計画の策定に至った。

Q 西尾市の地域の脆弱性を見ると、計画策定のメリットを最大限引き出すためにも多くの補助金、交付金をうまく活用していただきたい。そのためにも強靱化という目標のもとに、今まで以上に全庁を挙げて積極的な施策に取り組んでいただきたいと考えるが、いかがか。

A 厳しい財政運営が強いられる中で、西尾市の強靱化を進めるためには、補助金、交付金をいかにうまく活用するかが鍵になる。そこで、国や県の動向に注視して補助金等の積極的な獲得に努めると



至誠クラブ

磯部 雅弘

議員



詳細は
スマホで
チェック!



とともに、西尾市の持続的な成長を実現させ、将来に明るい希望がもてるように、同計画を全庁挙げて取り組んでいく。

Q 学校安全総合支援の取り組みは、生きていくための知識、行動を身につけることができる大変良い取り組みである。中学生の意識を変えると家族、地域を変えられる。災害に強いまちづくり、将来の防災リーダー育成に重要な取り組みと考えるがいかがか。

A 大変意義ある取り組みであり今後も継続していただきたい。

Q インフラ施設等の強靱化に向けたハード面の確実な取り組みと併せて、ソフト面において強化されることに期待するが、公助には限界がある。いかに自助力、共助力を向上させるか。

A 自助・共助の力が重要で特に被災初期の段階では、とても大きな役割を果たす。これからも、自主防災会への支援を継続し、地道に自助力・共助力の維持向上に努めていく。

一般質問 Q&A



至誠クラブ
黒辺 一彦
議員

新型コロナウイルス感染症対策のこれまでとこれから

Q これまでのコロナウイルス感染症対策の具体的な支援策と市独自事業にかけた経費はどれほどか。

A 水道基本料金の無料化、PayPayのポイント還元を活用した消費拡大対策を始め9分野47項目の支援を実施している。市独自対策に係る経費は、総額で約22億2千万円である。

Q 今後の本市独自の支援策と予算の拡充が必要と考えるが見解はどうか。

A 地域経済の活性化を始めとする支援策を最大限講じる必要があると考えるが、財源の裏付けも必要になるため、今後も国に対して地方創生臨時交付金や予備費の活用について要望していく。

Q 市として感染者が特定できる情報を持っているべきと考えるが、感染者への対応は県であるた



詳細は
スマホで
チェック!



め、現状は知ることができない。早い段階で詳細な情報を得ることができれば、早期に感染防止策を行うことは可能と考える。

Q 市民から、感染者の地域を知りたいとの声があるが、市としてはどう考えるか。

A 現状は、地域までの情報が得られていない。また、地域の公表は個人が特定されることにつながる懸念があるため難しいと考える。

Q PCR検査数を増やすべきとの声もあるが、市としてはどう考えるか。

A 現状は、県の検査能力も拡充され、発熱患者には速やかに検査が実施されている。しかし個人の希望により検査ができるほどの実施体制の構築は難しいと考える。診療・検査の相談がある場合は、県の相談窓口を紹介している。

その他の質問

- ・ PayPayを活用した支援の効果と影響について
- ・ 学校への夏季ペットボトル配付支援の効果について
- ・ コロナに関する町内会への情報提供や情報共有



市民クラブ
小林 敏秋
議員

中村市政の1期目の総括について

Q 就任前のイメージとの違いは。

A 一番大きな違いは、物事を決めていくことの頻度と重要性。一つひとつの物事について決断・決定していくことの重要性和責任の重さを日々感じながら、市政の舵取りをしている。

Q 就任から3年半、市政全般をどのように総括するか。

A 現在直面している一番大きな社会的課題は、人口減少に対してどう対応し、歯止めをかけていくかである。この点について、特に注力すべき分野は子育て支援と産業振興であり、また、地方創生の成功という視点で見れば、いかにして他の自治体との差別化を図るかという点が重要である。

Q エリアプラン西尾との意見の乖離は。

A 双方が歩み寄ることが大事で



詳細は
スマホで
チェック!



あり、見直しへの協力は、引き続き粘り強く働きかけていきたい。

Q 長期にわたる西尾市像は。

A 世の中の流れを踏まえ、中期で見た今後の市政運営をしていく上で大切な価値観は、官民連携による共創のまちづくりや行財政改革に積極的に取り組み、スリムな行政を実現していくこと。テクノロジーを活用したスマートな社会を実現していくことや多様性を認めながら、環境や貧困などにも配慮した、持続可能な社会を実現していくことが重要である。西尾市として取り組む分野は、2点。1点目は都市計画、2点目はスポーツ振興と考えている。

Q 来年6月に行われる市長選挙に立候補は。

A 課題山積の西尾市だが、自らが先頭に立って夢や希望の持てるワクワクする西尾市を創っていくため、引き続き市政運営の舵取りをさせていただきたく、立候補の意思を固めたことを表明する。

一般質問 Q & A



市民クラブ
渡辺 信行
議員

有効な防災無線のあり方

Q 避難情報等の有効な伝達方法の考えは。また、東幡豆町で中継局の移動により機能しなくなった戸別受信機の対応は。

A 防災行政無線等と共に防災アプリやテレビのデータ放送等可能なアイテムを複合して自ら情報を入手することが重要と考える。東幡豆町の戸別受信機は調査研究中であり、説明や対応はきちんとする。

新型コロナウイルス感染症対策等

Q 多くの行事等が中止となったが、まちの活性化のためには工夫や対処法を考えて実施することも必要と思うが西尾市の考えは。

A 行事の中止が地域活力の低下を招いたことは否めない。今後は感染拡大防止策を徹底した上で実



詳細は
スマホで
チェック!



施できるよう取り組んでいくことが必要と考えている。

Q 税収減でハコモノと呼ばれる公共事業の延期や計画の練り直しなど西尾市の状況及び考えは。

A 3か年実施計画はゼロベース査定を実施し、多くの事業で事業費の圧縮や先送りとなる。今後はコロナ収束後の税収の状況を見極めて計画の硬直化を招かないよう臨機応変に見直し、社会経済情勢に応じた柔軟な市政運営に努める。

Q 消費拡大を図るために、Pay Payを取り扱えない人のことも考えて簡単な手続きで、市内のどこでも利用できるプレミアム券発行の考えは。

A 消費拡大の支援策は重要であり、プレミアム券の発行も一つの施策と考える。3月にはPay Payの第3弾として対象業種を拡大したキャンペーンを実施する。

その他の質問

・中村市長マニフェストの取り組み状況及び課題と対策について



市民クラブ
松井晋一郎
議員

新型コロナウイルス感染症対策と支援策

Q 市民病院の感染症対策に問題はないか。各医療機関での連携協議はどうか。

A 対応マニュアルを作成し実施している。各病院間での情報共有や相互チェック等を実施している。PCR検査機器の整備や屋外ユニットハウスの設置は完了し、病室の陰圧室への改修は機器が入り次第整備していく。

Q 福祉事業所への支援が必要と考えるが、マスクや消毒用アルコール配布など今後の支援は。

A 介護報酬や障害福祉サービス費の特例措置、衛生用品の購入で市が応分の負担をしている。施設で感染が発生し、防護服等が確保できない場合、市の保有しているものを提供する。

Q 漁業者への支援はどのようなか。また、次年度の支援策は。



詳細は
スマホで
チェック!



A アサリ種苗放流事業など以前から実施している。次年度は同事業の継続はもちろん、国、県の動向を注視し支援に努める。

営業騒音問題について

Q 有識者との協議回数、内容、条例制定に向けた取り組み状況は。

A 県との協議は過去から行っている。警察との協議も実施している。環境問題に精通した弁護士を相談役として加え見解を聞いている。

Q 他自治体の条例内容についての調査・研究の進捗は。

A 大阪府八尾市の条例がある。条例の効果、問題点などの聞き取りをしている。

Q 西尾市の営業騒音問題を考える市民の会との情報・意見交換協議の場が必要と考えるがどうか。

A 情報を収集、調査、研究している状況のため、情報を共有するのは難しい。

一般質問 Q&A



市民クラブ
本郷 照代
議員

高齢者にやさしいまちづくりを

Q 市内で食料品や日用品など生活必需品の買い物が困難な状況(買い物困難者)が少なからずいる地区はどれほどあるか。また、どう支援していくか。

A 65歳以上で要支援1以上、在宅生活の高齢者のみの世帯に限定すると、市全体では約1500人。三和・室場小学校区や東幡豆小学校区が該当する。高齢者タクシー利用支援事業等に取り組んでおり、また、移動販売車による買い物支援を調査中である。

Q 投票所の統廃合などで、投票率低下が懸念される。投票所へ足を運ぶのに困難のある高齢者のためにも移動期日前投票所などの代替案を考えないか。

A 本市の地理的環境からすぐに実施することは考えていない。投票率の推移を注視すると共に啓発活動に注力する。



詳細は
スマホで
チェック!



自殺予防対策は

Q 市の自殺者の実態と市の認識はどのようか。

A 過去5年、30人前後で推移している。80歳以上の男性と70歳代の女性が高い傾向がある。自殺の原因となり得る心の病気などの早期発見、相談体制などの環境づくりに務めることが必要である。

Q ゲートキーパー研修の受講者が順調に伸びているようだが、受講者を実際の自殺予防にどう生かしていくか。

A 平成24年度から本年度までに延べ87回、2827人が受講した。適切な相談窓口につなげられる支援ができる人材を養成したい。民生・児童委員、市内の介護保険事業所の勤務者、市職員、保育職員教職員など幅広く研修を実施し、自殺を考える状態より早い段階で支援していく。



市民クラブ
永山 英人
議員

月1回発行の「広報にしお」は

Q 本年度からの月1回発行に対する市民の反応は。

A おおむね好意的な意見が寄せられている。町内会長から「仕分けや配布の手間が減った。」との声もいただいている。

Q 紙面リニューアルで市民の反応は。

A 市政世論調査で広報にしおの満足度などを尋ねたところ、2年前の調査と比べて「満足」、「やや満足」が0.5ポイント、「内容の分かりやすさ」で「適当」が2.5ポイント増加し、おおむね好評と考えている。

Q 課題は。

A 市民が求めている情報は何かと、いうことを意識し、紙面づくりや写真の見せ方など編集



詳細は
スマホで
チェック!



技術を磨いていく必要がある。

本市の行政手続き文書の押印廃止の推進は

Q 本市の条例や規則などで押印が定められている、文書はそれぞれ何件か。

A 各課で調査中なので詳細は不明であるが、10月1日現在押印を求めている手続きの種類は1412種類、1月末をめどにまとめる。

Q 押印の意義をどのように捉えているのか。

A 本人確認の一つの手法。文書の真正性に対し紛争が発生した場合の証拠の一つとして判断される。

Q 本市が押印を廃止する時期はいつごろになるか。

A 令和3年4月1日施行で改正できるように検討している。

その他の質問

・地球温暖化への影響把握、適応策の現状は

一般質問 Q & A



市民クラブ
青山 繁 議員

巨大地震から「市民を守る」取り組み

Q 防災対策の出発点は、「家具の固定化」からと言うが、家具の固定に関する市政世論調査の結果は。

A 一部の固定を含めておおよそ、50%以上の家庭で災害への備えに取り組んでいると考える。

Q 発災後は、一刻も早い救出・救助活動が求められるが、行政としての取り組みは。

A 初期活動や救助は、2次災害に気をつけながら、地域での助け合いが重要と考える。毎年、自主防災会長会議の中で、自主防災会の役割を説明するとともに、活動支援のための補助制度を紹介し、防災訓練や資機材の備蓄を推奨している。また、防災カレッジを開催し、防災リーダーの育成に努めている。

スマートフォンによるキャッシュレス決済「Pay Pay」



詳細は
スマホで
チェック!



Q キャッシュレス決済による消費拡大効果を高めるため、市の考えは。

A 3月にPay Payポイント還元第3弾キャンペーンを全業種に拡大して実施する予定である。

Q 高齢者を対象としたキャッシュレス講座の内容は。

A 市民を対象に外部講師を招きキャッシュレス決済の概要や使い方を体験する内容で開催する予定である。

手紙を書こう!

Q 学校教育で、「手紙を書く」ことをどのように捉えているか。

A 学習指導要領の「書く領域」で、日記や手紙が挙げられており手紙は、自らの気持ちに素直に向き合ったり、感謝の気持ちを伝えたりするために有効な手段である。



公明党西尾市議団
大河内 博之 議員

聴覚障害者への支援拡充

Q 聴覚障害者への支援拡充の今後は、どのような施策を進めていく考えか。

A 手話通訳者の派遣についても、内容や方法を精査し利便を高めていく。手話通訳者のレベルアップについては、講習会などを計画していく。



Q 手話通訳者の派遣をメールやインターネットで申請できるようにしないか。

A メールやインターネットを利用した申請ができるよう、取り組んでいきたい。

Q 多くの方が利用しているLINEで派遣申請の受付をできるようにしないか。

A 専用アカウントの取得が必要のため、今のところ考えていない。



詳細は
スマホで
チェック!



福祉相談窓口のワンストップ化に向けて

Q 福祉総合相談窓口の設置を考えないか。

A 現在も各窓口では、専門的な役割を果たしながら、複合的な問題には、関係課と連携して円滑に対応できるように努めている。ワンストップの窓口を設置するのは困難だが、相談者を迷わせることなくワンストップに相当する体制を築くことができると思っています。

消防業務における障害者等への関わり

Q Net119の登録をスマートフォンからできるようにしないか。

A 西尾市Net119の登録は、聴覚や発話の障害等により、障害者手帳を持っている方で、且つ市内に住んでいる方に限る。この二つを確認するため、本人が消防署本署に来ていただく必要がある。

一般質問 Q & A



無所属
中村 眞一
議員



詳細は
スマホで
チェック!



市の財政破綻を招くPFI事業の見直しについて

Q なぜPFI事業見直しは、再配置や建設の専門家も交えず見直しに伴う財政メリットを含めた収支見直しを検証しなかったのか。

A 検証報告書・見直し方針は、市職員の建築技師や弁護士に意見を求め策定した。

Q 弁護士の意見は公文書として開示できるか。

A 意見はない。議事録はない。

Q コロナ禍で税収減が見込まれる中、増加費用や施設整備費は元の契約通りに分割払いの方が市財政負担を平準化できたのではないか。

A 分割の方が市財政の単年度における負担軽減は指摘の通り。

Q 吉良支所棟の改修工事はライフサイクルコストがどれだけ無駄に増えたか、把握しているか。

A ライフサイクルコストが無駄に増えたという指摘には当たらないが

吉良支所棟の用途変更工事は約1億7千万円、増加費用が約3千万円強で合計約2億200万円である。

Q 吉良支所棟は設計を2回も行うという大失態は市長の責任です。「批判は甘んじて受ける」でなく、再設計の増加費用を月給や退職金を減給するとかしないか。

A 意見として受け止める。

Q 支払義務のない費用で、これまで支払った増加費用などの総額は。

A 2年度の増加費用、旧一色支所囲いパネルリース代として計1億2673万6677円である。

Q PFI事業見直しにかかる人件費と弁護士費用は今年度末まで、来年度以降の必要額ほどの程度と見込んでいるか。

A 人件費や弁護士業務料等合計4億4900万円、来年度以降は弁護士業務約8800万円が見込まれる。

Q アリーナ棟が30億円、吉良中学校が30億円かかるとしたら、財源はどうするのか計画はあるか。

A 事業費を含め財政計画はない。



日本共産党西尾市議団
前田 修
議員



詳細は
スマホで
チェック!



PFIの増加費用・損害賠償請求は

Q 29年度分の増加費用（PFI見直しで工事を中断したことにかかる経費）の判決に控訴せず、合意したのは「これで決着がつく」と思ったからではないのか。

A これで終わりだと思った。

Q 市長は「歩み寄り協議を」と言うが、PFI事業者のSPC（特別目的会社・代表 豊和）は、判決で認められなかった分を、「損害賠償」として請求してきたように、したたかだ。市は「支払うべきでない」と主張しているが、今度は、「支払わない。和解などもありえない」との強い姿勢か。

A その通りである。

Q 今後、起こされる訴訟（約2600万円の増加費用）は、29年度分であり、30年度以降も損害賠償として増加費用が請求されると思われるかどうか。

A 29年度分も請求されたので、

30年度以降の分も請求される可能性はある。

一色町体育館・寺津中学校の改修は

Q 見直し対象外施設（一色町体育館・寺津中学校の改修）について、合意が得られているか。

A 要求水準書の見解に違いがあり、設計の出身、工事金額が定まっていない。

Q 和式を洋式に変えるだけと主張するSPCと、バリアフリー化も求める市との違いが明らかになっている。仕様は曖昧で、総額だけは決まっているPFI方式の欠点が露呈している。子どもの施設改修を遅らせるわけにはいかにいがあるか。

A 契約金額に収めるためにどうするか調整している。

その他の質問

・介護保険第8期事業計画について
・西尾コンベンションホールについて

一般質問 Q & A



無所属
鈴木 規子
議員

コロナ禍、ひとり親家庭への支援策

Q ひとり親家庭の失業数は把握しているか。市の支援策はどのようか。

A ひとり親世帯臨時特別給付金受給者のうち家計急変、収入減少では450件。失業相談22件のうち生活保護は1件、他は住宅確保給付金申請が7件。乳幼児がいる心配なケースには訪問などで対応中。

Q 独自支援策を考えないか。生きづらさを感じた時の相談先はどこか。

A 国の2回目の臨時特別給付支給で対応する。心の相談電話や市の家庭児童支援課56・3113を頼ってほしい。

SPPCからの追加請求は翌日…160施設の維持管理も効果がみえない

Q 市長は、増加費用8200万円を払えば、ひとつ片付くから認めてほしいと言っていたが、直後



詳細は
スマホで
チェック!



に2600万円追加請求があった、市長は知っていたのか。判断が甘過ぎないか。

A これで精算されると思っていた。

Q 吉良支所棟でも遅延損害金の裁判が起こされた。市は、そんなことにはならないと説明してきたがどうなのか。

A SPPCの主張は二転三転しており、請求の根拠も示されていない。

Q 岩瀬文庫の清掃はPFIに移したら183万円から353万円に上がり、警備事業も3か所が4になったら倍増。高くなるのはなぜか。PFIの効果は全くない。もう止めるべきではないか。

A 160施設の維持管理を14年間で46億円の契約。その範囲内で事業を行う契約になっている。なぜ高くなるのかはSPPCが決めるので判らない。

Q 46億円の契約というが、平成28年7月の広報では契約額は43億円となっている。なぜ金額が違うのか。

A わかりかねます。



日本共産党西尾市議団
牧野 次郎
議員

コロナ感染症から命を守れ

Q 検査と医療の体制の拡充はされているか。

A 発熱などの症状のある方は、まず「かかりつけ医」に相談をし、必要に応じて市内5カ所の医療機関で検査診療ができる。県内のPCR検査体制は強化充実されているが、市内の検査数は知らされない。

Q 医療機関・介護施設でPCR検査の社会的実施を。

A 国からの医療機関、高齢者施設への一斉定期的な検査についての事務連絡は認識しているのですが、動向を見て判断していく。

Q 自宅での療養者や待機者への生活支援を行わないか。

A 感染で自宅療養者は県が行う。濃厚接触者として自宅待機の方には、買い物代行などができるように考えている。

Q 子どもや妊婦へのインフルエ



詳細は
スマホで
チェック!



ンザ予防接種費助成の実施を行わないか。

A コロナ禍では、インフルエンザ予防接種により医療機関の負担が和らぐ。近隣では、安城市、碧南市、刈谷市で助成をしているが、西尾市では今のところ考えてない。

Q コロナ禍での解雇などの状況と対策はどうか。

A 就労状況はハローワークに確認したところ、4月から9月の間では前年の約2倍の約450人が失職している。国の「雇用調整助成金」制度や市の「雇用安定支援補助金」制度の活用促進に努める。

Q 社会福祉協議会の生活福祉資金特別貸付や市税納税猶予の特例の活用をしないか。

A 生活福祉資金特別貸付の緊急小口資金の相談件数は延べ3076件、貸し付けが820件、納税猶予は258件、猶予総額は約5400万円、周知に努めている。

一般質問 Q & A



至誠クラブ
藤井 基夫
議員

産業廃棄物最終処分場 問題の現状は

Q 市長は、今後も建設阻止を貫く考えに変わりはないか。

A 有識者から身近な生活環境への影響や、隣接する一色中学校をはじめとする教育環境への影響、地震による計画地の脆弱性、地場産業への風評被害の懸念など、広域的な影響が指摘されており、建設する場所としては「回避されるべき」という報告を受けている。就任時にも増して、市民の安心・安全を守ることが環境面での西尾市のあり方であると考えているので、これからもブレることのない反対姿勢を貫いていく。

Q 「西尾市産業廃棄物等関連施設の設置に係る紛争の予防及び調整に関する条例」が施行されたが条例改正の必要性はあるか。

A 近隣自治体では紛争状態に発展する事案もみられるので、その対応についても参考にしたいと考



詳細は
スマホで
チェック!



えている。ほとんどの自治体で問題ないと判断しているが、今後も情報交換しつつ、弁護士とも協議し、条例の調査、研究に取り組み

Q 産業廃棄物最終処分場新規建設問題についての、住民投票条例の調査、研究はどの程度進んでいるか。

A 令和元年12月に静岡県御前崎市で産業廃棄物処理施設の設置に係る住民投票が実施された。結果やその後の状況等を調査するとともに条例案や実施に向けた問題点などを顧問弁護士と協議している。

Q 住民投票の実施に向けての具体的な問題点はどのようか。

A 大きな問題点としては、多額の費用を要する点、一定の投票率が得られるか、投票実施のタイミングなどがあげられる。

その他の質問

- ・ 計画地付近の堤防の安全性は
- ・ 紛争予防条例の申請状況は
- ・ 市と矢水協との関係性は
- ・ この問題に対して漁協の影響力は



至誠クラブ
神谷 雅章
議員

公共施設再配置見直しに 至った経緯と今後の進め 方

Q 見直しを検討した理由は何か。

A 西尾市独自のPFI事業が市民不在のまま進められてきたことを問題視したため。

Q SPCと締結した覚書の明細をなぜ公開できないのか。

A 訴訟を提訴されているので直ちに公開することができない。

Q 市が買い取り、用途変更して改修した吉良支所棟の維持管理運営を、なぜSPCが行うのか。

A 契約上維持管理運営をSPCが実施することになっている。

Q 問題視されていた仮囲いが撤去された旧一色支所本庁舎の建物・敷地の今後の活用は。また、今回の仮囲い撤去によることでSPCは、多機能型市営住宅の建設取り止めを承諾したのか。

A 財政負担軽減のため解体し売却する。SPCは、多機能型市営住宅建設取り止めについては、承



詳細は
スマホで
チェック!



諾していない。

Q 吉良中学校のA棟1階の改修計画は、長年問題視されていた地盤沈下について調査をせず計画をしたのか。

A 特に地盤沈下のごとは考慮せずに計画されたものと思われる。

Q 見直し対象外事業を行うことにより、見直し案全般の解決も見込んで進めていると判断してよいのか。

A 見直し案全般の解決は困難であり、引き続き調停で話し合う。

Q 訴訟乱立の中、今後「公共施設再配置第1次プロジェクト事業」をどのように進めていくのか。

A 一気に解決することは難しく一つ一つ結論を出していく。

Q 令和3年度当初予算は、コロナの影響により約30億円の市税の減収が見込まれる中、公共施設再配置第1次プロジェクト事業を今後どのように進めていくのか。

A 今後の社会情勢により実施時期等を検討する可能性はあると考える。

議案とは？



議会で使われている言葉には、普段の生活では聞きなれない、なじみの薄いものが多いです。議会の中でよく使われている言葉の中に「議案」という言葉があります。

◎「議案」とは・・・

- ・ 議会の議決を要する案件をいいます。
- ・ 市長が提出する議案と、議員や委員会が提出する場合があります、すべて議長に提出されます。
- ・ 条例の制定や改廃をはじめ、予算の決定や決算の認定、また副市長の選任や教育委員・監査委員の任命等の人事案件など、幅広く地方自治法で定められています。
- ・ 議員が提出する場合は、議員定数の12分の1以上の賛成で提出できることが地方自治法で定められています。

◎議案が議決されるまで・・・

1. 市長や議員から提出された議案は本会議の議題となります。この際、提出者が提案理由を説明し、これを受けて議員が議案に対する質疑を行い、提案者がこれに答えます。
2. 本会議での質疑が終了すると、さらに詳しく審査するため、議案は常任委員会へ付託されます。この付託とは、議案の審査の場所を本会議から常任委員会に移すことを意味します。
3. 常任委員会では所管部局から説明聴取などの審査を行い、審査が終わると採決が行われ、当該常任委員会としての議案に対する態度（原案可決・原案否決・修正可決）が決定します。
4. 各常任委員会での審査結果は審査結果報告書として議長に提出され、本会議において、賛成・反対それぞれの立場から討論を行った後、採決が行われます。

◎12月議会では2件の「議員提出議案」を可決しました。

- ・ 西尾市子ども条例の制定について
- ・ 西尾市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について



現地に学び市政に活かす！

【視察目的】 行政視察は、西尾市政の抱える課題や今後取り組むべき施策について、先進地の事例や状況を実際に見聞して調査し、西尾市政への反映を目指して実施しています。 ◎委員長 ○副委員長

文教委員会

○本郷照代、小林敏秋、稲垣一夫、石川伸一

【日程】 令和2年10月20日、21日、22日

【視察地・テーマ】

北海道札幌市 札幌都心部子ども関連複合施設

北海道旭川市 旭川市子ども条例

旭川市子ども・子育てプラン

マタニティ&ママのランチサポート

北海道千歳市 千歳市立図書館

【内容】

札幌市では、中心部にあった4つの小学校を統合し、保育園・子育て支援総合センター・ミニ児童会館を併設する「札幌市立資生館小学校」を見学した。1階の共用玄関を入ると大きな吹抜けホールとなっており、町の広場のような雰囲気が醸し出され、地域活動の拠点となっている様子が感じられた。教育活動と市民活動とが一体的に運営される取り組みは、少子・超高齢社会を迎える本市も参考にしていく必要がある。

旭川市では、本市でも制定を目指している（12月定例会で可決）「子ども条例」を中心に伺った。全ての子どもが健やかに育つ環境づくりに大人・保護者・地域住民・育ち学ぶ施設の関係者等が努めるべき役割を明らかにした基本理念を定め、子どもの夢や希望を市民全体で支えるまちづくりの実現に努める重要性を再確認した。また、新型コロナウイルス感染症拡大後、外出自粛で不安やストレスを感じる妊産婦さんにテイクアウトやデリバリーに使えるフードチケットを無料配付するという「マタニティ&ママのランチサポート事業」は時宜に合ったものと強く感じた。

千歳市では、指定管理方式を展開する市立図書館について、経緯・メリット・管理運営の現状・人員配置・障がい者サービス等を調査した。市民と図書館との関わり方、また学校図書館との関わり等、民間業者ならではのサービス提供方法は本市の図書館活動に示唆を与えていただいた。



「札幌都心部子ども関連複合施設」を視察。

企画総務委員会

◎青山繁、○鈴木正章、長谷川敏廣 颯田栄作、永山英人、大塚久美子

【日程】 令和2年10月20日、21日、22日

【視察地・テーマ】

香川県高松市 危機管理センター

香川県丸亀市 川西地区の防災まちづくり活動

兵庫県神戸市 阪神・淡路大震災記念「人と防災未来センター」

【内容】

高松市では、常設の危機管理センターを視察した。本センターは、ハード・ソフト両面において、あらゆるリスクに対応できる設計となっており、3階の災害対策本部室は、災害発生時の情報拠点及び指揮命令拠点となる。高松市は市長の強いリーダーシップにより、行政の一丁目一番地「市民の命を守る」取り組みにしっかりと軸足を置いている。西尾市でも大きな被害が想定されており、学ぶべき点は多い。

丸亀市の川西地区自主防災会は、2度の内閣総理大臣賞を受賞している。阪神・淡路大震災をきっかけに、平成14年に少人数でスタートした自主防災活動の取り組みが、今では地域コミュニティを巻き込み、県全体へ広がりを見せている。地域力アップに向け、何よりも人材育成の大切さを教わった。

神戸市にある阪神・淡路大震災「人と防災未来センター」は、震災の経験を語り継ぎ、その教訓を未来に生かすことで、安全・安心な市民協働・減災社会の実現を目指そうとしている。語りべの方は、私たちに一瞬の判断で生死を分けた自らの体験を語ってくださった。また、体験者の走り書きメモには、「寝ていた私の顔面に洋服ダンスが倒れてきたが、柱の押しボタンに引っかかって止まってくれた。」と書かれていた。防災対策の出発点は、「家具の固定化から」と言われ、改めて過去の大地震からの教訓を肝に命じ、防災・減災につなげていかなければならない。



丸亀市「川西地区防災まちづくり活動」について説明を受ける。



審議結果

01 / 12月定例会で審議され可決された議案等

☆人権擁護委員に美濃浦恵子氏、青木安男氏を任命することに同意しました。



条 例 等	西尾市感染症対策条例の制定について
	西尾市防災センターの設置及び管理に関する条例の制定について
	西尾市部設置条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市職員の給与に関する条例及び西尾市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市立保育所設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
	市道路線の廃止について
	市道路線の認定について
	西尾市総合福祉センターの指定管理者の指定について
	西尾市老人デイサービスセンターの指定管理者の指定について
	西尾市一色老人福祉センターの指定管理者の指定について
	西尾市文化会館の指定管理者の指定について
	西尾市歴史公園の指定管理者の指定について
	西尾市佐久島弁天サロンの指定管理者の指定について
	西尾市勤労会館の指定管理者の指定について
	寺津漁港利用調整施設の指定管理者の指定について
宮崎漁港内施設の指定管理者の指定について	
西尾駅東広場駐車場及び桜町前駅西広場駐車場の指定管理者の指定について	
西尾市子ども条例の制定について	
西尾市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	
補 正 予 算	令和2年度西尾市一般会計補正予算（第9号）
	令和2年度西尾市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
	令和2年度西尾市介護保険特別会計補正予算（第2号）
	令和2年度西尾市下水道事業会計補正予算（第2号）
	令和2年度西尾市一般会計補正予算（第10号）

審議結果

02 / 12月定例会に提出された請願書・陳情書

請願書	★西尾市方式のPFI問題関連事業者（エリアプラン西尾等）の議会招致を求める請願書	趣旨採択
陳情書	★子育て支援など社会保障の施策拡充についての陳情書	不採択
	★介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書	不採択
	★社会保障の施策拡充についての陳情書	不採択
	★国立病院の機能強化を求める陳情書	議長預かり
	★安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情書	議長預かり
	★福祉保育職場の配置基準と賃金の引き上げの実現を目指し国に対し意見書提出を求める陳情	議長預かり

03 / 議員の賛否が分かれた議案

12月定例会へ提出された議案のうち、賛否が分かれたものについて掲載します。

議案名	議決結果	会派・議員名、表決態度																												
		市民クラブ										至誠クラブ					共産党		公明党		無所属									
		岡田隆司	神谷庄二	小林敏秋	稲垣正明	長谷川敏廣	廻田栄作	鈴木正章	稲垣一夫	鈴木武広	石川伸一	永山英人	松井晋一郎	渡辺信行	本郷照代	松崎隆治	青山繁	犬飼勝博	山田慶勝	筒井登	神谷雅章	磯部雅弘	藤井基夫	黒辺一彦	牧野次郎	前田修	大河内博之	大塚久美子	鈴木規子	中村眞一
介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書	不採択	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	
子育て支援など社会保障の施策拡充についての陳情書	不採択	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	
西尾市立保育所設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
西尾市方式のPFI問題関連事業者（エリアプラン西尾等）の議会招致を求める請願書	趣旨採択	趣旨	趣旨	趣旨	趣旨		趣旨	趣旨	○	趣旨	趣旨	○	趣旨	趣旨	趣旨	趣旨	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
社会保障の施策拡充についての陳情書	不採択	×	×	×	×	*	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	
西尾市部設置条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
令和2年度西尾市一般会計補正予算（第9号）	可決	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○
西尾市子ども条例の制定について	可決	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○
西尾市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○

〔○〕…賛成（採択） 〔×〕…反対（不採択） 〔趣旨〕…趣旨採択 〔※〕…議長のため採決に加わりません。

※一般質問の記事については、質問議員から提出された原稿をもとに作成しています。

西尾市議会 広報委員会

電話 65-21182
FAX 54-03111

- ◎松崎 隆治 ○大河内博之
黒辺 一彦 犬飼 勝博
藤井 基夫 青山 繁
本郷 照代 渡辺 信行
前田 修 鈴木 正章
（◎委員長 ○副委員長）

広報委員

新型コロナウイルスはまだ終息が見えない状況ですが、市民の健康と生命を守るべく対策に取り組んでまいりますので、市民の皆様も感染拡大防止に努めていただくようお願い申し上げます。今年もよろしくお願いたします。

新型コロナウイルスはまだ終息が見えない状況であり、市民の健康と生命を守るべく対策に取り組んでまいりますので、市民の皆様も感染拡大防止に努めていただくようお願い申し上げます。今年もよろしくお願いたします。




お知らせ
3月定例会 開催予定

日	月	火	水	木	金	土
2/14	15	16	17	18 議会運営 委員会	19	20
21	22	23 天皇 誕生日	24 本会議	25 本会議	26 本会議	27
28	3/1 本会議	2 本会議 (予備日)	3	4 本会議	5	6
7	8 厚生 委員会	9 文教 委員会	10	11 経済建設 委員会	12 企画総務 委員会	13
14	15	16	17 議会運営 委員会	18	19	20 春分の日
21	22 本会議	23	24	25	26	27

6月定例会 開催予定

日	月	火	水	木	金	土
4/4	5 議会運営 委員会 13:30	6	7	8	9	10
11	12 本会議	13 本会議	14 本会議	15 本会議 (予備日)	16	17
18	19 厚生 委員会	20 文教 委員会	21 経済建設 委員会	22	23 企画総務 委員会	24
25	26	27	28	29 昭和の日	30 議会運営 委員会	5/1
2	3 憲法 記念日	4 みどりの 日	5 こどもの 日	6	7	8
9	10 本会議	11	12	13	14	15

会議は通常 10 時開会です。

※予定は変更になる場合があります。

※令和 3 年 6 月に議員の改選が予定されているため、6 月定例会は 4 月に開会します。

議場見学をしませんか？

町内会などの行事、ご家族、ご友人同士でお誘いあわせの上、お気軽にお越しください。詳しくは、議会事務局 (TEL65-2182) へお問い合わせください。


議会を見る

定例会の様子がキャッチで放送されます。ぜひご覧ください。

3月定例会放送日時

2月26日(金) (2月24日施政方針演説)
3月1日(月) (2月25日代表質問)
3月2日(火) (2月26日一般質問)
3月3日(水) (3月1日一般質問)
3月25日(木) (3月2日予備日)

6月定例会放送日時

4月15日(木) (4月13日一般質問)
4月16日(金) (4月14日一般質問)
4月19日(月) (4月15日予備日)
※いずれも18時から放送します。

放送チャンネル

ケーブルテレビ「キャッチ」
地上デジタル 11ch

インターネットで議会を見てみよう

西尾市ホームページまたは
右記QRコードからアクセス
できます。


議会を聴く

西尾市議会は、『開かれた議会』を目指し、議会を公開しています。傍聴をご希望の方は、議会開催日に議会事務局(6階)までお越しください。

- ・議場での傍聴…本会議
- ・委員会室での傍聴…常任委員会、議会運営委員会、全員協議会、部会